



H199-1128×01 (00)
2020-12-kg

厚壁アダプター 工事説明書

型式	HL-AAD3
	HL-AAD4

本品を指定する機器にご使用ください。
作業時はけが予防のため、手袋などで手を保護してください。

警告

設置工事は専門の資格者が行う

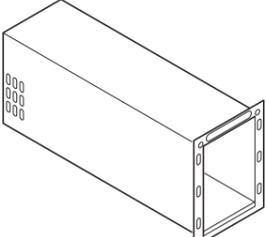
●機器本体およびこの製品の設置工事には専門の資格・技術が必要です。設置工事は必ずお買い上げの販売店に依頼し、お客様自身での設置工事は絶対に行わないでください。思わぬ事故となります。

設置工事をされる方へ

- この説明書と機器本体の設置工事説明書、「ガス機器の設置基準及び実務指針」（一般財団法人日本ガス機器検査協会刊）をよくお読みにになり、正しい設置工事を行ってください。この説明書および機器本体の設置工事説明書に記載されている以外の方法による設置工事が原因で生じた事故および損傷、人身事故等は設置工事者の責任となります。
- 燃焼機器を設置する場所は、建築基準法や火災予防条例に定める防火処置等に適合する必要があります。また当該地区の市・町・村等の火災予防条例にも従ってください。

1. 同梱部品の確認

取り付ける前に確認してください。

厚壁アダプター	工事説明書
 (1個)	 (1部)

2. 取付方法

注意

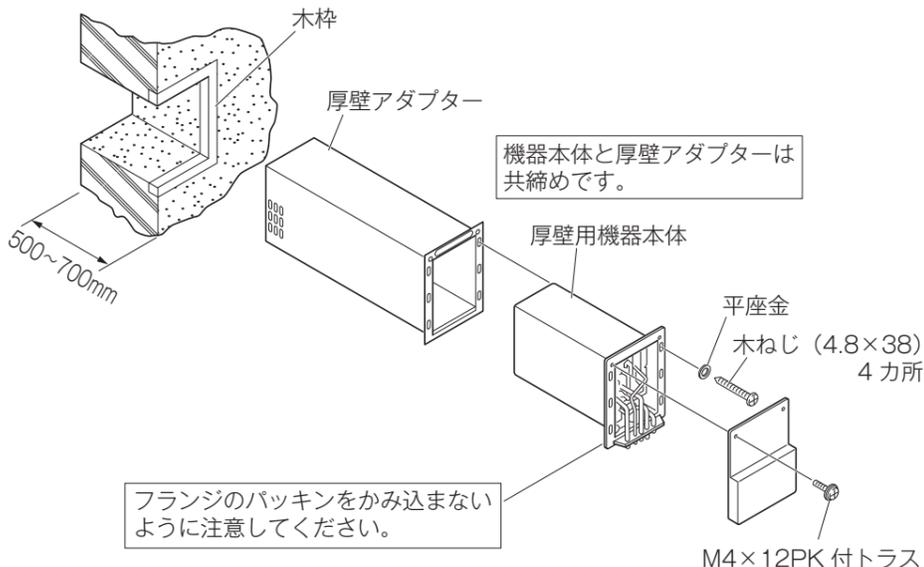
- この厚壁アダプターの重量は、HL-AAD3は約4.8kg、HL-AAD4は約5.2kgです。壁面には厚壁アダプターと機器本体両方の重量分の負荷がかかるため、壁面や木枠に十分な強度があるか確認してください。強度が足りない場合には、必ず補強工事を行ってください。
- 木枠等の取付枠が傷んでいるときは、補修工事を行ってください。（取付枠の下側は、機器が水平に取り付くようにしてください。）

お願い

- 厚壁アダプターは、厚壁用機器本体と組み合わせて使用します。標準タイプの機器に厚壁アダプターを取り付けることはできません。

■厚壁アダプターの取り付け

- ①厚壁アダプターの上下の向きを確認してから、壁穴に差し込みます。
- ②厚壁用機器本体を厚壁アダプターに差し込みます。
- ③機器本体のフロントカバーを取り外し、機器本体のフランジと厚壁アダプターのフランジを、機器本体同梱の木ねじ（4.8×38）と平座金でしっかり固定（機器本体と厚壁アダプターを共締め）します。



a) 木枠に固定する場合

- 左下に記載の取付図を参考にに取り付けてください。
- 機器本体に同梱の木ねじ（4.8×38）と平座金で固定します。

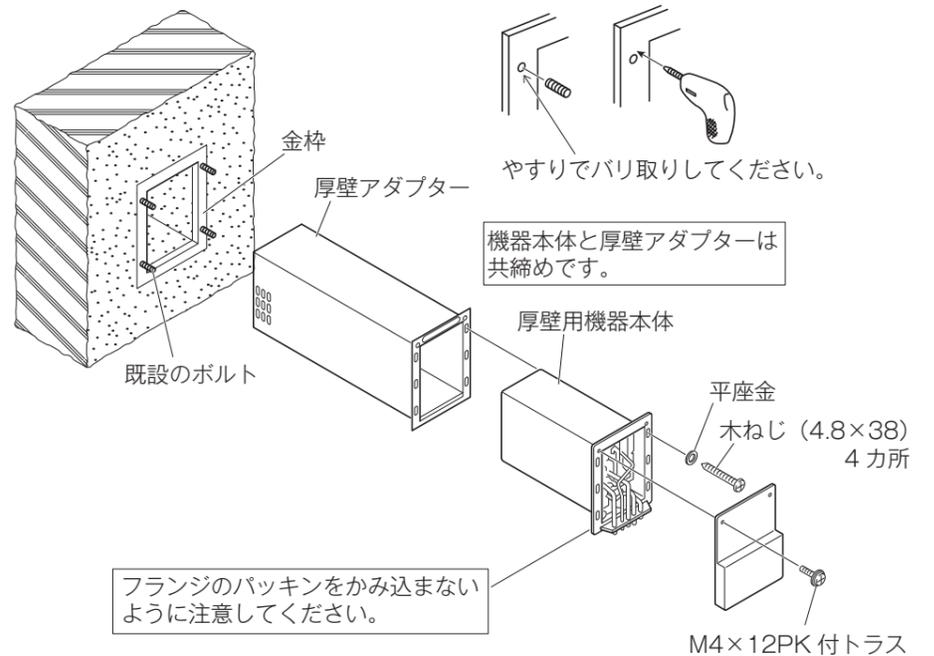
b) 金枠に固定する場合

既設のボルトが使用できる場合

- 金枠の既設のボルトが使用できる場合は、下側の2本のみ使用します。
 - ①上側2本の既設のボルトを切断します。
 - ②金枠および壁面（①でボルトを切断した近傍）に木ねじプラグ用の下穴（φ6）を開け、コーキング剤を注入します。
 - ③機器本体に同梱の木ねじプラグ（SX 6×30）を打ち込みます。
 - ④機器本体のフランジと厚壁アダプターのフランジを、下側2カ所はM4六角ナットで、上側2カ所は木ねじ（4.8×38）と平座金で、それぞれ固定（機器本体と厚壁アダプターを共締め）します。
- ※既設のボルトがM4以外のときは、ボルトにあったサイズのナットと座金を使用してください。

既設のボルトが使用できない場合

- 金枠の下側の既設ボルトが使用できない場合は、ボルトを切断します。
- ①上側下側合計4本の既設のボルトを切断します。
- ②金枠および壁面（①でボルトを切断した近傍）に木ねじプラグ用の下穴（φ6）を開け、コーキング剤を注入します。
- ③機器本体に同梱の木ねじプラグを打ち込みます。
- ④機器本体のフロントカバーを取り外し、機器本体のフランジと厚壁アダプターのフランジを、機器本体同梱の木ねじ（4.8×38）と平座金でしっかり固定（機器本体と厚壁アダプターを共締め）します。



c) PC 枠に固定する場合

- 下側2カ所のPC枠の取付穴に、M4×16六角ボルトを使用してください。上側は木ねじ（4.8×38）と平座金で固定します。金枠取付内容を参考の上、取り付けてください。

d) ユニットバス壁に固定する場合

- 別売の「UB埋込形接続筒 HL-UBSB」と併せて使用します。
- ※詳しい取付要領は「UB埋込形接続筒 HL-UBSB」の工事説明書をご覧ください。

